



## 2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2023年11月10日

上場会社名 ケミプロ化成株式会社 上場取引所 東  
コード番号 4960 URL <https://www.chemipro.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 兼俊 寿志  
問合せ先責任者 (役職名) 財務経理部長 (氏名) 徳地 昭博 TEL 078 (393) 2524  
四半期報告書提出予定日 2023年11月13日 配当支払開始予定日 -  
四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第2四半期の業績（2023年4月1日～2023年9月30日）

#### (1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	4,353	△17.8	211	△38.0	76	△63.6	69	△49.9
2023年3月期第2四半期	5,293	10.0	340	△18.6	210	△23.8	138	△24.9

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	4.30	—
2023年3月期第2四半期	8.59	—

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第2四半期	14,789	4,677	31.6	289.89
2023年3月期	13,783	4,595	33.3	284.80

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 4,677百万円 2023年3月期 4,595百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0.00	—	2.00	2.00
2024年3月期	—	0.00	—	—	—
2024年3月期（予想）	—	—	—	3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2024年3月期の業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,100	△6.8	470	31.4	100	△17.4	80	12.5	4.96

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期2Q	16,623,613株	2023年3月期	16,623,613株
② 期末自己株式数	2024年3月期2Q	487,669株	2023年3月期	487,669株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期2Q	16,135,944株	2023年3月期2Q	16,135,944株

- (注) 1. 期末自己株式数には、信託が保有する当社株式(当第2四半期累計期間425,000株)を加算しております。  
2. 期中平均株式数(四半期累計)は、自己名義所有株式分を控除する他、信託が保有する自己株式(当第2四半期累計期間425,000株)を控除し算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

業績予想の前提となる仮定等については、添付資料P3「1.当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期貸借対照表 .....	4
(2) 四半期損益計算書 .....	6
第2四半期累計期間 .....	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間における経済情勢は、米国が底堅さを維持する一方で、欧州や中国の景況感は依然として改善が遅く、また、地政学的リスクに改善の兆しも見えないこともあり、全体として不安定な状況が続きました。

このような経済環境の中、当社の属するファインケミカル業界につきましては、円安の継続と原材料、エネルギー価格が不安定であること等から、引き続き収益環境が厳しい状況でありました。加えて当社においては、グローバルマーケットにおける主力製品の在庫調整局面が長期化していること等の要因から、売上・利益両面で極めて強い逆風下にあります。

具体的な当第2四半期累計期間における当社の売上は、化学品事業で主力製品である紫外線吸収剤が大幅に減収となった他、酸化防止剤を除く全ての製品分野で減収を余儀なくされました。ホーム産業事業でも木材保存薬剤の販売が振るわず、減収となりました。売上高全体では、前年同四半期比940百万円減の4,353百万円（前年同四半期比17.8%減）で着地いたしました。利益面では、価格転嫁による収益性の一部改善はあったものの、紫外線吸収剤をはじめとする各製品分野の減収及び製造コストの高止まりもあり、営業利益は211百万円（同38.0%減）となりました。経常利益は営業外費用として生産休止費用を104百万円計上し76百万円（同63.6%減）、税引前四半期純利益については、保険解約返戻金により特別利益を27百万円計上したことから104百万円（同50.4%減）となりました。四半期純利益については、法人税、住民税及び事業税が62百万円、法人税等調整額が△27百万円となり69百万円（同49.9%減）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

## (化学品事業)

当第2四半期累計期間の売上高は、主力製品である紫外線吸収剤が前年同四半期比759百万円減の2,150百万円（前年同四半期比26.1%減）となった他、製紙用薬剤が同117百万円減の77百万円（同60.1%減）、電子材料が同38百万円減の24百万円（同60.8%減）、受託製造製品が同11百万円減の1,143百万円（同1.0%減）、写真薬中間体が同6百万円減の101百万円（同6.1%減）となる一方で、酸化防止剤が同2百万円増の264百万円（同0.9%増）となったものの、全体では同932百万円減の3,795百万円（同19.7%減）となりました。

## (ホーム産業事業)

当第2四半期累計期間の売上高は、木材保存薬剤の売上高が前年同四半期比5百万円減の436百万円（前年同四半期比1.3%減）、その他が同2百万円減の120百万円（同1.9%減）となったことから、全体では同7百万円減の557百万円（同1.4%減）となりました。

## (品目別販売実績)

(単位：千円，%)

セグメント別	期別 区分	前第2四半期累計期間 2023年3月期		当第2四半期累計期間 2024年3月期		増減 金額
		金額	構成比	金額	構成比	
化学品事業	紫外線吸収剤	2,910,498	55.0	2,150,539	49.4	△759,959
	写真薬中間体	108,025	2.0	101,400	2.3	△6,625
	製紙用薬剤	195,068	3.7	77,886	1.8	△117,182
	酸化防止剤	262,161	5.0	264,528	6.1	2,366
	電子材料	63,392	1.2	24,836	0.6	△38,556
	受託製造製品	1,155,287	21.8	1,143,859	26.3	△11,428
	その他	33,576	0.6	32,780	0.8	△795
	(小計)	4,728,012	89.3	3,795,830	87.2	△932,181
ホーム産業事業	木材保存薬剤	442,395	8.4	436,749	10.0	△5,646
	その他	122,970	2.3	120,688	2.8	△2,281
	(小計)	565,365	10.7	557,437	12.8	△7,927
合計		5,293,377	100.0	4,353,268	100.0	△940,108

(注) 金額は、消費税等を含んでおりません。

## (2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

当第2四半期末(以下「当四半期末」という。)の総資産は、前事業年度末(以下「前期末」という。)比1,006百万円増加し、14,789百万円となりました。流動資産は同958百万円増の9,377百万円、固定資産は同47百万円増の5,412百万円となりました。

流動資産の増加の主な要因は、現金及び預金が1,049百万円、商品及び製品が462百万円それぞれ増加した一方で、原材料及び貯蔵品が208百万円、その他の流動資産が246百万円それぞれ減少したことなどによるものであり、固定資産の増加の主な要因は、建物(純額)が51百万円、投資有価証券が63百万円それぞれ増加した一方で、有形固定資産のその他(純額)が40百万円減少したことなどによるものであります。

当四半期末の負債は、前期末比924百万円増加し、10,112百万円となりました。流動負債は同801百万円増の7,255百万円、固定負債は同122百万円増の2,856百万円となりました。

流動負債の増加の主な要因は、短期借入金が1,000百万円増加した一方で、支払手形及び買掛金が139百万円、電子記録債務が81百万円、1年内返済予定の長期借入金が62百万円それぞれ減少したことなどによるものであり、固定負債の増加の主な要因は、長期借入金が130百万円増加したことなどによるものであります。

当四半期末の純資産は、前期末比82百万円増加し4,677百万円となりました。純資産の増加の主な要因は、四半期純利益を69百万円計上した一方で、配当金の支払33百万円があったこと、その他有価証券評価差額金が45百万円増加したことなどによるものであります。この結果、自己資本比率は31.6%となりました。

## (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

世界経済は米国が底堅さを維持する一方、欧州のほか、特に中国の回復の動きが鈍く、全体として不安定な状況が継続しております。また、地政学的リスクの長期化により、今後の経済動向は依然不透明かつ流動的であり、引き続き注視する必要があります。

このような中、当事業年度の業績は、売上・利益面ともに低調な進捗となっております。これは、グローバルマーケットにおける主力製品であるプラスチック添加剤の在庫調整局面が続いていること及びその他一部製品における販売回復の遅れが主要因であり、その影響が年度後半も継続する見込みとなることから、2023年10月20日公表の2024年3月期通期業績予想の修正に関するお知らせに記載の通り、売上高ならびに経常利益、当期純利益の予想を下方に修正しております。

今後も引き続き慎重に業績の進捗を判断し、適時に見直して参る計画であります。業績予想の修正を決定した場合には速やかに開示いたします。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2023年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	956,722	2,005,776
受取手形及び売掛金	2,205,302	2,119,652
電子記録債権	48,117	59,466
商品及び製品	3,450,969	3,913,252
仕掛品	117,542	93,750
原材料及び貯蔵品	888,816	680,124
その他	756,922	510,619
貸倒引当金	△5,499	△5,445
流動資産合計	8,418,893	9,377,194
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	906,877	958,671
土地	2,865,289	2,861,042
その他(純額)	1,249,112	1,208,720
有形固定資産合計	5,021,279	5,028,434
無形固定資産	9,802	9,550
投資その他の資産		
投資有価証券	165,265	228,288
その他	183,450	161,164
貸倒引当金	△14,904	△14,724
投資その他の資産合計	333,812	374,728
固定資産合計	5,364,893	5,412,712
資産合計	13,783,787	14,789,907

(単位:千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2023年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	988,899	849,545
電子記録債務	660,202	578,610
短期借入金	2,850,000	3,850,000
1年内返済予定の長期借入金	995,000	932,500
未払法人税等	39,667	81,046
賞与引当金	96,039	99,256
その他	824,088	864,427
流動負債合計	6,453,897	7,255,386
固定負債		
長期借入金	1,687,500	1,817,500
退職給付引当金	555,079	565,785
株式給付引当金	39,401	39,401
その他	452,370	434,183
固定負債合計	2,734,350	2,856,869
負債合計	9,188,248	10,112,256
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,155,352	2,155,352
資本剰余金	1,052,567	1,052,567
利益剰余金	1,424,683	1,460,999
自己株式	△120,622	△120,622
株主資本合計	4,511,982	4,548,297
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	83,557	129,353
評価・換算差額等合計	83,557	129,353
純資産合計	4,595,539	4,677,651
負債純資産合計	13,783,787	14,789,907

(2) 四半期損益計算書  
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	5,293,377	4,353,268
売上原価	4,451,807	3,632,327
売上総利益	841,570	720,941
販売費及び一般管理費	500,875	509,543
営業利益	340,694	211,397
営業外収益		
受取利息	2	1
受取配当金	3,201	3,226
受取賃貸料	3,600	3,600
その他	4,158	3,806
営業外収益合計	10,963	10,634
営業外費用		
支払利息	32,682	34,200
生産休止費用	99,953	104,651
賃貸収入原価	229	229
その他	7,954	6,151
営業外費用合計	140,819	145,233
経常利益	210,838	76,798
特別利益		
保険解約返戻金	—	27,836
特別利益合計	—	27,836
税引前四半期純利益	210,838	104,634
法人税、住民税及び事業税	56,862	62,959
法人税等調整額	15,326	△27,761
法人税等合計	72,189	35,197
四半期純利益	138,648	69,437

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。